

令和4年度 淀川区運営方針（案）の改定履歴

令和4年2月16日現在

※二重線部分=削除、一重線部分=追加

	修正項目	修正内容		備考
1	様式 1 重点的に取り組む 主な経営課題 (様式 2) ○経営課題の概要 ○主な戦略 ○主な具体的取組 (4 年度予算額)	【修正理由】 ・ 重点的に取り組む主な経営課題を変更したため		R4. 2. 16 改定
		【修正前】 ○経営課題の概要 <u>・ 区役所と各種関係機関が連携し、犯罪抑止機運が高まっている状態をめざす。</u> ○主な戦略 【1-1 防災・地域安全対策】 <u>・ 自助を共助、公助でサポートしていく防災・減災推進の取組を促進する。</u> <u>・ 区全体の犯罪抑止の環境整備のために各種関係機関と連携して、防犯活動に取り組む。</u> ○主な具体的取組 【1-1-1 防災対策(自助の取組)、1-1-2 防災対策(共助の取組)】(1-1-3、1-1-4 含む 10,448 千円) <u>・ SNS や区民が集まる場所での周知、防災講座の開催等により、区民の防災意識の向上のための啓発活動を行う。今年度の重点的取組として「ローリングストック備蓄」「津波避難ビル等の周知」に重点を置いた情報発信や防災意識が低いと思われる若年層に対して動画による効果的な啓発活動を実施するとともに、各地域が作成している地区防災計画の更新等への支援に取り組んでいく。</u>	【修正後】 ○経営課題の概要 <u>区民の多くが地域福祉活動に参画している状態をめざす。</u> ○主な戦略 【1-1 防災・地域安全対策、1-2 地域福祉の推進】 <u>・ 日頃の見守りと災害時の避難支援が一体となった「要援護者支援システム」を構築し、地域における要援護者の見守り支援体制の充実を図る。</u> ○主な具体的取組 【1-2-2 地域における要援護者の見守り支援体制の構築と充実】(32,207 千円) <u>・ 「地域における要援護者見守りネットワーク強化事業」の推進として、見守り相談室と連携し、地域で得た要援護者の情報を共有する。また、地域包括支援センターやオレンジチーム等の関係機関、各地域、見守り相談室との連携を深め、相談支援体制の強化を図り、取組内容等を広く区民、各関係団体や関係機関へ周知し、地域福祉活動への参加促進を図る。</u> <u>・ 平時の見守りと災害発生時の避難支援が一体となった要援護者支援システムの構築。</u> <u>・ 淀川区地域福祉推進ビジョンの改定。</u>	

2	様式 2 p. 6 1－2－1 生活困窮者支援シ ステムの構築と適 正な運用	【修正理由】 ・ 区政会議委員の意見を参考に周知方法を明記した。		R4. 2. 16 改定
		【修正前】 ○当年度の取組内容 ・ 区民に対し生活困窮者自立支援窓口の 周知	【修正後】 ○当年度の取組内容 ・ 区民に対し生活困窮者自立支援窓口の周 知。 <u>（よどマガ・ホームページ・SNS・ チラシ）</u>	

※その他、「前年度までの実績」欄の時点修正及びわかりやすい表現への修正等を行った。